

第4章 調和の中でふるさとを演出するまち

第1節 暮らしやすい快適なまちをつくる

目標1 計画的な都市空間づくり

地域・地区、区域・区分の見直しを行い、時代に即した適正な土地利用の誘導や都市施設の適正配置を図ります。

目標2 地域景観の形成

市民の皆さんとともに景観条例や各種指針、基準、マニュアルなどの整備を進めます。

第2節 良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくる

目標1 快適な住環境づくり

テレビの難視聴地域の解消や質の高い画質、情報の収集ができるデジタル化に向けた中継局の整備をするほか、良質な水の安定供給の確保や、身近な公園の再整備を行います。

デジタルテレビ中継局整備事業費 2億6,030万8千円

(うち国 1億742万4千円、NHK 6,256万2千円、民放 5,371万4千円)

平成23年7月24日までに、アナログ放送は終了し、デジタル放送に完全移行します。テレビ放送は、広く国民に普及した身近な情報入手手段であることから、デジタルテレビ放送への円滑な移行を図るため、登別東、幌別、鷺別の各テレビ中継局をデジタル化対応とするための整備を行います。

各中継局の負担区分内訳(当初予算額:①+②+③=260,308千円)

中継局	総額	NHK	市	国庫補助	民放負担
登別東	63,105	17,106	① 45,999	22,999	11,500
幌別	② 95,696	19,765	75,931	37,965	18,983
鷺別	③ 118,613	25,691	92,922	46,460	23,231
合計	277,414	62,562	214,852	107,424	53,714

※市負担分については特別交付税で措置されることから、市の実質負担はありません。

▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

公園維持管理経費 8,456万3千円

市内131か所の公園・広場や街路樹の維持管理を行います。

▶ 問い合わせ 都市計画・公園グループ

街区公園等清掃交付金 64万円

公園は地域の身近な憩いの場として利用されることから、維持管理の一部を町内会等に協力してもらい、その協力に対して交付金を交付します。

・実施予定町内会 40町内会 ・実施予定公園数 54か所

▶ 問い合わせ 都市計画・公園グループ

目標2 良好な居住空間づくり

民間と公共の情報を共有し、役割分担を明確に、優良な宅地の供給や良好な住宅建設の適正な誘導に努めます。

市営住宅改善経費(高齢者・身体障がい者施策) 60万円

市営住宅に入居している高齢者や身体に障がいを持つ方が暮らしやすいよう、日常生活の利便性に配慮し、居住環境の改善を図ります。

▶ 問い合わせ 建築住宅グループ

市営住宅地上デジタル放送対応改善事業費 856万8千円

(うち国383万2千円、市債470万円)

地上デジタル放送開局に伴う既存電波障害共聴区域内の電波受信状況調査及び改善を行います。

▶ 問い合わせ 建築住宅グループ

第3節 道路交通網の整ったまちをつくる

目標1 総合的な交通網の整備

既設道路が十分に機能しているかを調べ、道路網の見直しを行い、障がい者や高齢社会にも配慮し、安全で利便性の高い整備を進めます。

生活交通路線維持対策事業費補助金 618万2千円

市民の生活に必要なバス路線の維持が、自家用車の普及により困難となっていることから、国及び北海道と適切な役割分担を図りながら、乗合バス事業者に対して補助金を交付し、バス路線を維持します。

- ・補助路線数 10 路線
 - ・準生活交通路線 2 路線（負担割合 道 1/3・市 2/3）
 - ・市生活交通路線 8 路線（市単独補助）
- ▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

鉱山地域住民タクシー経費 13万円

鉱山地域住民の交通の便を確保するため、タクシー料金の一部について助成します。

- ▶ 問い合わせ 市民サービスグループ

道路台帳図作成委託料 550万円

新規認定や変更認定した路線の現況測量を行い、台帳を作成するほか、道路工事により整備された道路の台帳修正等の業務を委託し、市道管理のデータ整理を行います。

- ▶ 問い合わせ 管理グループ

市道用地確定測量委託料 200万円

市道の適切な管理を遂行するため、未処理となっている用地の現況測量や用地確定測量を行います。

- ▶ 問い合わせ 管理グループ

市道用地買収費 510万円

市道の未処理用地のうち、市道用地確定測量を行った未処理用地の買収を行います。

- ▶ 問い合わせ 管理グループ

橋梁長寿命化計画策定委託料 380万円（うち国 175万円）

○橋梁点検調査 件数 29 橋

今後、急速に高齢化橋梁の増大が見込まれることから、当該橋梁に係る修繕・架替え等を見据えた長寿命化修繕計画を策定します。

- ▶ 問い合わせ 土木グループ

除雪委託料 5,000 万円

冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保するため、業務委託により、市道の除雪や凍結防止剤の散布を行います。

▶ 問い合わせ 土木グループ

冬道対策経費 520 万円

すべり止め用砂箱等の補修や砂、凍結防止剤等の購入をします。

▶ 問い合わせ 土木グループ

市道常時補修費 6,814 万円

歩行者や通行車両の安全確保のため、市道の維持管理・補修を実施します。

▶ 問い合わせ 土木グループ

道道上登別室蘭線中央通改良受託事業費

2 億 3,750 万円 (うち道 2 億 3,745 万 2 千円)

現在、北海道が道道上登別室蘭線(若山地区)の拡幅改良整備(富岸川(富穂橋)から総合体育館までの区間)を進めてますが、平成 22 年度より事業区間を延長し、登別室蘭インターチェンジ出入口までの拡幅改良整備に着手することになりましたので、この区間の用地補償業務を北海道の委託を受けて実施します。

・受託事業内容 用地買収一式、移転補償一式

▶ 問い合わせ 管理グループ

広域幹線・市内幹線道路網の整備 1 億 6,060 万円

○東町 34 号線改良事業費 1,600 万円 (うち市債 1,440 万円)

車道や歩道の改良工事や舗装工事などを行います。

道路改良舗装 延長=46m 幅員=7.5m+2.5m

歩道改良舗装 延長=27m 幅員=3.5m

○市道舗装排水整備事業費 5,600 万円 (うち市債 4,180 万円)

市道整備に伴う測量調査及び設計委託、市道の改良、舗装、排水路工事などを行います。

・道路改良工事 4 本 延長=199m ・道路舗装工事 6 本 延長=1,004m

・排水路工事 3 本 延長=130m ・測量調査・実施設計 一式

○鷺別 30 号線改良事業費 3,630 万円 (うち国 2,160 万円、市債 1,360 万円)

道路改良工事、移転補償、用地買収などを行います。

・道路改良舗装 延長=120m 幅員=7.0m+2.5m

○栄町 26 号線外 1 改良事業費 2,400 万円 (うち市債 2,160 万円)

道路改良工事、測量調査、用地買収などを行います。

・道路改良舗装 延長=124m、幅員=7.0m+2.0m

延長=30m、幅員=5.0m

用地買収一式、測量調査一式

○登別温泉中央通り改良事業費 1,000 万円 (うち市債 900 万円)

道路排水工事、実測線測量・実施設計などを行います。

・排水工 延長=50m、実測線測量・実施設計一式

○登別温泉中央通り災害防除事業費

1,830 万円（うち国 1,080 万円、市債 680 万円）

法面工事、実施設計を行います。

・法面工 延長=60m、実施設計一式

▶ 問い合わせ 土木グループ

橋梁維持補修経費 178 万円

歩行者や通行車両の安全確保のため、橋梁の維持管理や補修を行います。

▶ 問い合わせ 土木グループ